

支える人の学びの場

医療専門職のための

こころ塾 2015

2015. 11. 8 (日)、11. 21 (土)、11. 29 (日)

各日とも 10:00～17:00 まで (受付開始 9:30～)

京都大学 稲盛財団記念館3階 大会議室

現代の社会には、人を支えることを仕事としている人たちがたくさんいます。中でも、教育や医療の現場で働く人たちは、子どもやお年寄り、病気の人や身体の不自由な人たちが安心して暮らせる社会の、一番の担い手でもあります。そして、支える人たち自身も元気で健やかに毎日を過ごせることが、私たちのめざす日本社会の姿ではないかと考えます。京都大学こころの未来研究センターでは、こうした考えのもとで「支える人たちが元気になる学びの場」を作ることを発想し、2013年から「こころ塾」を開講しています。医療専門職のためのこころ塾2015は、3日間コースで実施します。多数の皆さまのご参加をお待ちしています。

定員：100名 (申込による先着順) ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

参加資格：◇作業療法士、理学療法士、臨床心理士、言語聴覚士の実務経験が3年以上の方
◇3日間全日参加できる方

情報交換会費：1,000円 × 3日 (初日に集めます)

主催：京都大学こころの未来研究センター

共催：京都大学医学研究科 脳機能リハビリテーション学分野 発達障害系研究室



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER · KYOTO UNIVERSITY

こころの未来研究センター

プログラム

- 9:30～ 受付開始
- 10:00～12:00 講義① 乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～14:30 講義② ゲスト講師
- 14:40～15:20 事例報告
- 15:30～16:00 グループディスカッション
- 16:00～17:00 講師とのQ&A

11月8日(日)

- 『認知、感情と身体性:感情の役割とその神経機構』
乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
- 『実行系注意と自己統制のメカニズムとその発達・障害』
熊田孝恒(京都大学情報学研究所・教授)
- 事例報告 寺尾智樹(埼玉県立小児医療センター・作業療法士)

11月21日(土)

- 『言語・非言語コミュニケーションの神経機構』
乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
- 『「治す・つきあう」のバランスとその支援』
船曳康子(京都大学人間・環境学研究所・准教授)
- 事例報告 草野佑介(京都大学医学部附属病院・作業療法士)

11月29日(日)

- 『共感脳と発達障害』
乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
- 『地域に根付く子どもの発達支援:実践と研究の一体化』
松見淳子(関西学院大学文学部・教授)
- 事例報告 小松則登(愛知県身心障害者ココロニー中央病院・作業療法士)



京都大学 稲盛財団記念館3階 大会議室
(京都市左京区吉田下阿達町46 [川端近衛南東角])
<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/about/access.html>

申し込み方法

E-mailでお申し込みください。件名に「こころ塾2015医療専門申込」と明記し、必要事項を記入のうえ、お送りください。

必要事項

- ①氏名(ふりがな) ②所属先 ③職種 ④経験年数
⑤返信用メールアドレス ⑥受講動機・受講のきっかけ
⑦こころ塾で学びたいこと・講師への質問など

※⑥⑦は簡単にご記入いただければ結構です。
※受信後、こちらから受付のメールをお送りいたしますので、下記アドレスからメールが受け取れるよう受信設定をお願いいたします。

連絡先/申込先

京都大学こころの未来研究センター
リエゾンオフィス(平日9時～17時)

E-mail: kokoro-m@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



支える人の学びの場

先生のための

こころ塾 2015

2015. 10.17 (土)、10.24 (土)、11.7 (土)

各日とも 10:00～17:00 まで (受付開始 9:30～)

京都大学 稲盛財団記念館3階 大会議室

現代の社会には、人を支えることを仕事としている人たちがたくさんいます。中でも、教育や医療の現場で働く人たちは、子どもやお年寄り、病気の人や身体の不自由な人たちが安心して暮らせる社会の、一番の担い手でもあります。そして、支える人たち自身も元気で健やかに毎日を過ごせることが、私たちのめざす日本社会の姿ではないかと考えます。京都大学こころの未来研究センターでは、こうした考えのもとで「支える人たちが元気になる学びの場」を作ることを発想し、2013年から「こころ塾」を開講しています。先生のためのこころ塾2015は、3日間コースで実施します。多数の皆さまのご参加をお待ちしています。

定員：100名 (申込による先着順) ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

参加資格：◇学校教員および教育関係の仕事に就いている方
◇3日間全日参加できる方

情報交換会費：1,000円 × 3日 (初日に集めます)

主催：京都大学こころの未来研究センター

共催：京都大学医学研究科 脳機能リハビリテーション学分野 発達障害系研究室



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER - KYOTO UNIVERSITY

こころの未来研究センター

プログラム

9:30~	受付開始
10:00~12:00	講義① 乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
12:00~13:00	昼食
13:00~14:30	講義② ゲスト講師
14:40~15:20	実践報告
15:30~16:00	グループディスカッション
16:00~17:00	講師とのQ&A

10月17日(土)

- 『円滑なコミュニケーションを支える脳機構』
乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
- 『「社会性」という観点から心の健康について考える』
村井俊哉(京都大学医学研究科・教授)
- 実践報告 小川詩乃(京都大学人間・環境学研究科・日本学術振興会特別研究員PD)
田村綾菜(愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所・リサーチレジデント)

10月24日(土)

- 『認知機能の発達とその脳内機構』
乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
- 『子どもたちの心を縛るもの:「イツメン(いつものメンバー)」と「ぼっち」から考える』
岩宮恵子(島根大学教育学部・教授・臨床心理士)
- 実践報告 加藤寿宏(京都大学医学研究科・准教授・作業療法士)

11月7日(土)

- 『体で学ぶ神経機構:潜在学習』
乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
- 『笑顔・考える・つながる授業づくりー目からウロコの教材・教具ー』
村上公也(キミヤーズ塾・塾長)
- 実践報告 高畑脩平(奈良県総合リハビリテーションセンター・作業療法士)



京都大学 稲盛財団記念館3階 大会議室
(京都市左京区吉田下阿達町46 [川端近衛南東角])
<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/about/access.html>

申し込み方法

E-mail でお申し込みください。件名に「こころ塾2015教員申込」と明記し、必要事項を記入のうえ、お送りください。

必要事項

- ①氏名(ふりがな)
- ②所属先
- ③経験年数
- ④返信用メールアドレス
- ⑤受講動機・受講のきっかけ
- ⑥こころ塾で学びたいこと・講師への質問など

※⑤⑥は簡単にご記入いただければ結構です。
※受信後、こちらから受付のメールをお送りいたしますので、下記アドレスからメールが受け取れるよう受信設定をお願いいたします。

連絡先/申込先

京都大学こころの未来研究センター
リエゾンオフィス(平日9時~17時)

E-mail: kokoro-t@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



支 える 人 の 学 び の 場
こころ塾 2015 仙台

発達障害の理解と支援：先端の知と実践をつなぐ

2015年9月5日(土) 9:50~17:00 (受付開始時間9時~)
 東北大学 片平さくらホール ※参加費：無料

定 員：100名 (申込による先着順) ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。
 参加資格：教育や医療に関係する仕事に就いている方はどなたでもご参加いただけます。

現代の社会には、人を支えることを仕事としている人たちがたくさんいます。中でも、教育や医療の現場で働く人たちは、子どもやお年寄り、病気の人や身体の不自由な人たちが安心して暮らせる社会の、一番の担い手でもあります。そして、支える人たち自身も元気で健やかに毎日を過ごせることが、私たちのめざす日本社会の姿ではないかと考えます。京都大学こころの未来研究センターでは、こうした考えのもとで「支える人たちが元気になる学びの場」を作ることを発想し、2013年から「こころ塾」を開講しています。2015年度は、下記の要領で「支える人のための学びの場 こころ塾2015 仙台」を実施します。多数の皆様の申込みをお待ちしております。

プログラム

- 9:50~10:00 挨拶 吉川左紀子(京都大学こころの未来研究センター・センター長)
- 10:00~11:30 講演 「自閉症の発症機序と共感障害の脳内機構」
乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
- 11:30~12:50 休憩 ※会場内では飲食ができませんので、学食や近隣の飲食店をご利用ください。
- 12:50~14:00 講演 「サル真似を超えて—ヒトの社会性認知の発達基盤」
明和政子(京都大学教育学研究科・教授)
- 14:20~17:00 事例報告と討議
嶋谷和之(大阪市更生療育センター・作業療法士)・加藤寿宏(京都大学医学研究科・准教授・作業療法士)
松島佳苗(京都大学医学研究科・助教・作業療法士)・乾敏郎・明和政子・吉川左紀子(司会)

申し込み方法

E-mail: kokoro-sendai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
 件名に「こころ塾2015仙台 申込」と明記し、必要事項を記入のうえ、お送りください。



必要事項

- ①氏名(ふりがな) ②ご職業
- ③返信用メールアドレス ④受講動機・受講のきっかけ
- ⑤こころ塾で学びたいこと・講師への質問など

※④⑤は簡単にご記入いただければ結構です。
 ※受付後、こちらから受付のメールをお送りいたしますので、上記アドレスからメールが受け取れるよう受信設定をお願いいたします。



Peatix:
<http://kokoro-sendai-2015.peatix.com/>
 上記サイトからのお申込みも可能です。

連絡先/申込先

京都大学こころの未来研究センター リエゾンオフィス(平日9時~17時)
 E-mail: kokoro-sendai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

東北大学 片平さくらホール
 (宮城県仙台市青葉区片平2-1-1)
<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/areae.html>



主催:京都大学こころの未来研究センター 共催:京都大学医学研究科 脳機能リハビリテーション学分野 発達障害系研究室 後援:東北大学文学研究科 心理学研究室



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER · KYOTO UNIVERSITY
こころの未来研究センター